

令和2年9月30日
日本工学院八王子専門学校

学校関係者評価結果

学校関係者評価委員会会議の中で本校の行った令和元年度自己点検の評価についてすべての項目において了承を得た。評価委員からの主な意見は次のとおりである。

- ・コロナ禍の難局にあって、様々な取り組みがなされていることに敬意を表します。
- ・殊に学生・保護者の要望に応えるべく前向きな姿勢が素晴らしいと思います。
- ・校友会（卒業生）のネットワークを拡大していきたい。また、校友会として在校生の支援を検討したい。
- ・十分な教育成果が挙げられている様子が拝見できました。
特に地域貢献・交流、国際的なイベントへの積極的な取り組みなど比べようのないくらい進められているのに驚きました。就職状況や修学状況など年を追って改善・進歩していることに関わる先生方や職員の方々のご尽力に敬意を表したい。
- ・専門学校として、7つのカレッジがそれぞれ時代にマッチした教育課題を取り上げていることが理解できます。その成果は卒業展で大きく開花し年々、展示作品、プレゼンが確りと出来上がっていることが視察で理解できた。
- ・4月開講のAIシステム科の創設は、時代とともに変化の激しいAI、IoTに対して即戦力を生み出すのに画期的と言える。この学科の2年制については、長年次化も視野に入れるべきと思う。
- ・昨年実施されたフレッシューズキャンプは、新入生の友達づくりに大いに貢献し、地元高尾山を知るだけでなく、集団行動・リーダーシップの勉強にも役立ったと思われ、今後も継続実施を望む。
- ・今後も素晴らしい教育理念・目的・育成人材像を大切にして、学校運営を進めてほしい。
- ・時代に変化した対応をしている学校を経て、それを受け入れる立場にある企業としては、こちら側も柔軟な対応し、クリエイターとして将来を見せていけるようにしていかなければならないと感じた。
- ・採用のミスマッチを防ぐため、企業⇄学校間の連携、パーソナルデータの共有が出来ればと思う。

以上

令和2年9月30日

日本工学院八王子専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 森 健介 様

日本工学院八王子専門学校
校長 前野 一夫

いつも大変お世話になっております。

この度は、学校関係者評価委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。
お忙しい中、ご来校いただき、貴重なご意見を賜りありがとうございました。

令和2年度の学校関係者評価委員会において討議された内容を踏まえ、次の4点について検討します。

1. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を万全な体制で臨む。
2. 学生・保護者からの要望に応えられるよう、今後とも万全な体制を整える。
3. 質の良い教員の採用、および教室・実習室等の拡張・整備。
4. with コロナの新しい時代における地域貢献・地域連携を模索していく。

以上

学校関係者評価表（令和2年度第1回学校関係者評価委員会）

評価項目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや適切・・・2 不適切・・・1				平均点
	(1) 教育理念・目標	4	3	2	
(2) 学校運営	4	3	2	1	4.0
(3) 教育活動	4	3	2	1	4.0
(4) 学修成果	4	3	2	1	3.5
(5) 学生支援	4	3	2	1	3.5
(6) 教育環境	4	3	2	1	3.5
(7) 学生の受入れ募集	4	3	2	1	4.0
(8) 財務	4	3	2	1	4.0
(9) 法令等の遵守	4	3	2	1	4.0
(10) 社会貢献・地域貢献	4	3	2	1	4.0
総 合	4	3	2	1	(1)～(10) 平均3.8 総合の平均4.0

全体に対するコメント（抜粋）

- ・ コロナ禍の難局にあって、様々な取り組みがなされていることに敬意を表します。
- ・ 殊に学生・保護者の要望に応えるべく前向きな姿勢素晴らしいと思う。
- ・ 学生・保護者のニーズによく応じている。
- ・ いろいろな意見をもらうには、複数人数の参加が望ましいのでweb等での参加を検討してほしい。
- ・ 校友会（卒業生）のネットワークを拡大していきたい。
- ・ 校友会として在校生支援を検討したい。